

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

401

今福霊園整備事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	4	斎場、今福霊園の適切な改修、整備

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		墓地費	
	大事業		墓地事業	
	中事業		今福霊園整備事業	

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	保険総務課	辻野 しのぶ 435-1069
事業実施の根拠法令	和歌山市営墓地条例及び同条例施行規則		関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	今福霊園等の整備工事等		今福霊園等の維持管理運営に伴う整備事業 コンクリートブロック改修、排水整備工事関連事業			
事業内容	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	
	墓地の区画整備工事等の実施	コンクリートブロック塀の改修工事等の実施	墓地の整備工事等に要する諸経費	墓地の整備工事等に要する諸経費	墓地の整備工事等に要する諸経費	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	15,058	13,392	23,183	21,157	20,601	15,484	9,422	0	9,422	0
伸び率(%)	△21%	△6.2%	54%	58%	△11.1%	△26.8%	△54.3%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	5,915	5,835	8,296	5,155	4,300	2,628	2,867	0	2,867
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	5,915	5,835	8,296	5,155	4,300	2,628	2,867	0	2,867
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	2,600	5,200	9,900	11,500	7,600	5,900	0	0	0	0
その他	10,210	9,728	9,436	9,029	9,194	8,935	9,769	0	0	0
一般財源(税等)	2,248	△1,536	3,847	628	3,807	649	△347	0	9,422	0
所要人数 (人)	正規職員	0.74	0.73	1.03	0.64	0.54	0.33	0.36	0.00	0.36
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	整備工事請負費 38,004千円 墓地移転補償金 5,607千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
墓地の整備区画数	区画	目標値		68	70	65	70	70
		実績値		68	0	65		
		達成度(%)		100%	0%	100%	%	%
墓地の新規貸出区画数	区画	目標値			70	65	70	70
		実績値			55	10	40	
		達成度(%)			%	14.3%	61.5%	%

4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○ おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○ 一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○ 制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	墓地の新規区画の公募等の問い合わせや、使用者からの墓地内整備要望が多数あり、墓地整備事業を継続して実施していくことが必要である。
見直し・改善内容	現状を維持していくとともに、使用者の利便性等が向上するように整備していく。